

## 植物多様性センターの「赤い実総選挙？」

葉を落とした冬木立の中で、植物の赤い実は一層輝いて見えます。じつは、この赤い色は鳥たちが大好きな色です。植物は赤い実をつけるように進化したことで、鳥に食べられ種子を運んでもらい多くの子孫を残すことができるようになったと言われています。年末の学習園には写真のような赤い実がまだたくさん残されています。さて、お正月明けの学習園で、一番最初になくなるのはどれでしょう？



マンリョウ:常緑の葉の下に隠れて徐々に実がなくなる



イイギリ:冬のある朝ヒヨドリの大群が訪れ一気になくなる



ガマズミ:熟しても強い酸味のためか、ぼちぼち食べられる



ナンテン:有毒であるため一気に食べられることはないという